

雨の日 歩いて登校？ 車で送る？

8月下旬からずっと天気が悪いですね。佐賀県では、大きな被害が出ています。菊陽町でも、前期前半、登校時間帯が大雨だった日が2回（6/7と7/22）ありました。7/3は大雨による休校でしたね。



こんな時、学校としては、「歩いて登校させてください。」とも「車で送ってください。」のどちらも言えません。通常通りの授業の場合、「安全に気をつけて来てください。」という連絡しかできません。皆さんの考え方や事情は、実に多種多様だからです。

そんな日は、雨雲レーダーとにらめっこです。登校時間帯は降るけれど、午後からは上がりそうなきもあれば、朝は大丈夫だけど、下校時刻頃は大雨が予想されるときもあります。遅延登校（10時登校など）や早めの下校も考えますが、本校のPTA数は738世帯です。738通りの事情があります。混乱を最小限にとどめるには、「判断は〇時にします。～～な場合が想定されます。」という連絡をできるだけ早くすることです。



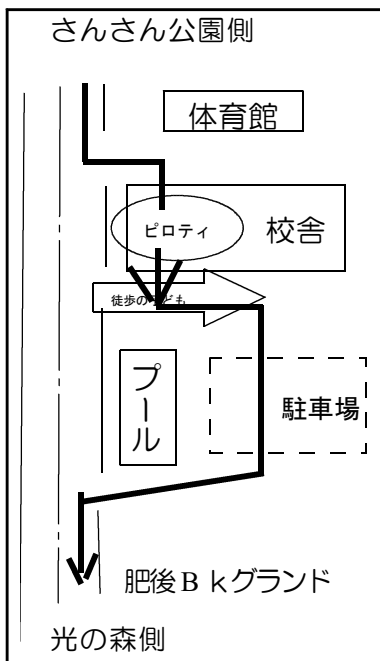
では、実際に登校の様子はどうだったかと言うと・・・登校時刻に大雨だった両日とも、徒歩での登校が約4割、車での送りが6割くらいでした。（もちろん数えてはいません）写真は6月7日体育館前の門に並び車の列と、門の前で車の誘導をする春木先生です。



学校からは「激しい雨が予想されますが、登校は通常通りとします」というメールを送ったのですが、7時20分頃から、送って来られる車が西門（肥後BKグランド側）から入ったり、正門から出て行かれたりするので、職員の車や徒歩通学の子どもの列と交錯し危険な状況になりました。

そこで「車で送られる場合は【よくわかる菊西】を見て、体育館前門から入り、ピロティで子どもさんを降ろし、西門に抜ける一方通行でお願いします。」というメール配信をします。

しかし、正門前は渋滞発生。次のメール「学校前で右折して敷地内に入ると、渋滞しますので、東側（さんさん公園側）から左折侵入をお願いします。」と配信することになります。



児童数1000人弱、PTA数は738世帯ですから、仮に送られる場合でも保護者の皆さんがルールを守っていただくことが、結局、子どものためになります。

正門から徒歩で入ってくる子どもと、ピロティで子どもさんを降ろした車が接触しないよう、職員は何人もずぶ濡れになって、交通整理をしています。校舎内では、上がり口に雑巾や足拭きマットを並べ、そこでも複数の職員が床を拭いたり声をかけたりしています。



南門付近（学童前）で降ろされている方もいらっしゃるようですが、そちらからも徒歩で登校してくる子どもたちが多数います。

どうぞ、もしも送ってこられる場合は、左図のルートでお願いします。



尚、同じ登校班内ではどうぞ連絡をシェアってください。雨の中、一人待つことなどないように。そして、よその子どもさんを乗せて、送られることも控えてください。どうぞよろしくお願いいたします。

菊陽西小だより



NO.2

R 1. 9. 2

菊陽町立

菊陽西小学校

文責：草場ルミ子

教室の整理

西小の校舎は、迷路のよう！
西小に赴任して5ヶ月も経つ今では、迷うことはありませんが、来てすぐは、校舎内でよく道に迷っていました。1年生から6年生まで、かがやき教室もすべて回りたくいのに、「あらう？こさつきも通ったよだね？」などと思いつながら随分遠回りをして目的の教室まで行っていたのです。特に新校舎と旧校舎にまたがって教室がある5年生と6年生の教室が難しかったです。新しい校舎にある教室は、黒板の向き（子どもたちが向いている方向）が違うのにも戸惑いました。保護者の皆さんは、授業参観や学校公開日に、道に迷うことはありませんか？

聞いてほしい、
気づいてほしい SOS
伝える勇気があなたを守るよ
～平成29年度 熊本県
人権メッセージ作品集より～

第2条

元気にあいさつ
習慣に



～くもと家庭教育10か条より～

